

第 296 回東京支部技術フォーラム 消化器技術研究班

「あなたも始めてみませんか，初めての X 線透視」に参加して

講習名称：初めての X 線透視

講習日時：2025 年 1 月 21 日 19：00～21：00

講習講師：青木聡先生（東海大学医学部附属八王子病院）

遠藤亜矢子先生（富士フィルムメディカル）

中村真先生（神奈川県結核予防会）

講習場所：オンラインによる

講習内容：X 線透視に必要な装置，画像処理，検査の知識について

講習感想：以下後述

私は 4 年前から胃 X 線検査に携わるようになり，基準撮影法で基本的な撮影を行うことは出来ますが，異常を見つけて正確にカテゴリー分類することはまだまだ自信が持てないのが現状です．X 線透視に関する基礎知識の習得と検査，読影のテクニックについて学び，日々の検査に自信を持ちたいと思い，東京支部技術フォーラム消化器技術研究班主催のセミナー「初めての X 線透視」に参加しました．内容は主に X 線透視に必要な装置，画像処理，検査の知識についての講義でした．装置の知識に関する講義では I.I. と FPD の原理の違いから拡大撮影における分解能の違いなど，説明の難しい内容も初心者でも分かりやすく解説していただきました．画像処理に関する講義では撮影された画像に対してどのような処理がかけられているのかという基本的な内容から，ダイナミックレンジ圧縮処理やマルチ周波数処理による画像の見え方の違いなど，幅広く学ぶことが出来ました．検査の知識に関する講義ではバリウムによって胃粘液を洗い，粘膜の凹凸を表現するため基礎知識や，基準撮影法で体位ごとに観察できる胃の解剖学的な位置関係などを，胃の 3D モデルに配色した画像を使用しながら，丁寧に解説していただきました．また後半は実際の症例を供覧しながらカテゴリー分類について解説する内容で，私が今一番聞きたい内容を聞くことが出来て，とても勉強になりました．胃 X 線透視検査は他のモダリティよりも顕著に技師の技術力や読影力が診断能に影響する検査であると考えています．今後もこのような講習会に積極的に参加することで知識や技術を身につけて，自信をもって検査や読影を行える技師になりたいと思いました．

社会医療法人財団 石心会 さやま総合クリニック

放射線室 放射線技師 岡田良祐

2025 年 1 月 27 日